

整理番号 25-71
補助事業名 平成25年度 IT分野 e-Waste事業展開促進調査 補助事業
補助事業者名 一般財団法人海外通信・放送コンサルティング協力

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

日系企業のバングラデシュ国における e-Waste 分野での事業進出の可能性を探る。

(2) 実施内容

①事業展開促進調査 <http://www.jtec.or.jp/file.php?id=371>

バングラデシュ国において、e-Wasteに関する、法的整備状況・インベントリ(管理目録)状況・ビジネスの現状・NPO活動状況等の調査を実施した。

Formal sectorでのe-Waste解体風景(1)

廃棄される危機は細部に至るまで丁寧に解体分別される。(Azizu Trading Co.にて)



典型的な中古携帯電話機の修理現場風景

(ダッカ市内の某モールにて)

修理方法は、半田ゴテとドライバーのトライアル・アンド・エラー。



Formal sectorでのe-Waste解体風景(2)

分別したる廃棄物は国内外とも木箱に詰めて引取先に出荷される。(Azizu Trading Co.にて)



Informal sectorでのケーブルの解体風景

町工場で、ケーブルを短尺化し、金属、ポリエチレン、PVCなどに解体分別している。



②講演会開催

ア 平成25年度第2回JTEC通信・放送国際展開研究会・講演会 (URL)

賛助会員・一般の方々を対象に、調査結果の報告を行った。

<http://www.jtec.or.jp/file.php?id=299>

講演会模様 1



講演会模様 2



2 予想される事業実施効果

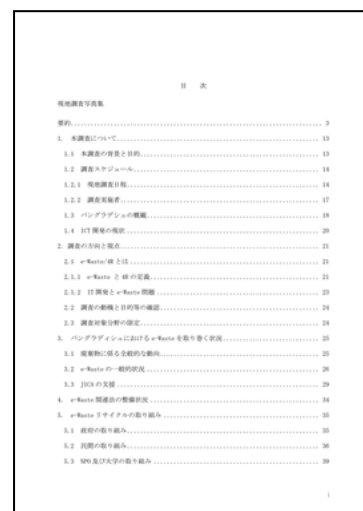
日系企業が、e-Wasteの分野において、日本政府・JICAが用意する支援制度を活用しつつ、同国への、Resource Recovery ビジネス等へ進出することが期待される。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

パングラデシュ国におけるIT分野e-Waste事業展開促進調査報告書

<http://www.jtec.or.jp/file.php?id=324>



6. e-Waste デジタルビジネスの機会	41
6.1 Reuse (再活用)	42
6.2 Recycle (再利用率)	44
6.3 Resource recovery (資源再生・資源回収)	45
7. 課題と展望	46
7.1 課題の解決	46
7.2 展望	48
7.2.1 社会政策の進化	48
7.2.2 規制による支援	52
7.2.3 その他施策	54
索引	56

参考文献
(1) 入谷 隆一
(2) 国際ICTフォーラム「e-Waste Issue as One of Agenda over ICT Development, June 2013」
(3) ESDO: Guidelines for E-waste Management in Bangladesh

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人 海外通信・放送コンサルティング協力
(カイガイツウシン・ハウソウコンサルティングキョウリョク)

住所： 〒141-0031
東京都品川区西五反田八丁目1番14号

代表者： 理事長 内海 善雄 (ウツミ ヨシオ)

担当部署： 管理部門 (カンリブモン)

担当者名： 総務部長 大井 文昭 (オオイ フミアキ)

電話番号： 03-3495-5211

F A X : 03-3495-5219

E-mail : jtec@jtec.or.jp

URL : 補助事業者HPのトップページのURL <http://www.jtec.or.jp/>